

令和2年11月24日  
四国電力株式会社

## 2020年度連結業績予想と期末配当予想の公表について

当社は、これまで、伊方発電所3号機の運転再開時期を見通すことが難しいことなどから、2020年度業績予想について、未定としていました。

こうした中、当社が広島高等裁判所で係争中である同機の運転差止仮処分命令に係る異議審について、先月の進行協議により、来年3月に決定がなされる予定となったことから、同機の年度内の停止を前提として、業績予想を公表いたします。

また、2020年度期末配当予想についても、これまで未定としておりましたが、今回の業績予想を踏まえ、公表いたします。

### ○ 2020年度 連結業績予想数値（2020年4月1日～2021年3月31日）

（単位：億円）

	今回公表
売上高	6,850
営業利益	120
経常利益	100
親会社株主に帰属する 当期純利益	70
1株当たり純利益	34円

### ○ 2020年度 配当

	1株当たり配当金		
	中間配当	期末配当(予想)	合計
今回	15円	15円	30円
(参考)2019年度実績	15円	15円	30円

以上

## <通期業績予想の前年度比較>

### 1. 電力販売

小売販売電力量は、新型コロナウイルス感染症などの影響により、前年度に比べ 1.7%減の 220.2 億 kWh、卸販売電力量は、前年度に比べ 42.5%減の 42.7 億 kWh と想定しています。この結果、総販売電力量は、前年度に比べ 11.8%減の 262.9 億 kWh となる見通しです。

(単位：億 kWh、%)

		2019年度実績 (A)	2020年度予想 (B)	比較	
				前年差(B-A)	伸び率
小 売 販 売	電 灯	81.6	82.2	0.6	0.7
	電 力	142.2	138.0	△ 4.2	△ 3.0
	計	223.9	220.2	△ 3.7	△ 1.7
卸 販 売		74.2	42.7	△ 31.5	△ 42.5
総販売電力量		298.2	262.9	△ 35.3	△ 11.8

### 2. 連結業績

売上高は、卸販売収入や燃料費調整額の減等により、前年度に比べ、481 億円減収の 6,850 億円と予想しています。

利益については、伊方発電所 3 号機の稼働減や総販売電力量の減少等により需給関連収支が悪化することなどから、前年度に比べ、営業利益は 192 億円減益の 120 億円、経常利益は 179 億円減益の 100 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は、110 億円減益の 70 億円と予想しています。

(単位：億円、%)

	2019年度実績 (A)	2020年度予想 (B)	比較	
			前年差(B-A)	伸び率
売 上 高	7,331	6,850	△ 481	△ 6.6
営 業 利 益	312	120	△ 192	△ 61.5
経 常 利 益	279	100	△ 179	△ 64.2
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	180	70	△ 110	△ 61.1
1 株 当 たり 純 利 益	88円	34円	△ 54円	—

[前提諸元]

伊方 3 号設備利用率 (%)	75.4	0.0	△ 75.4
石炭 CIF (\$/t)	101	77	△ 24
原油 CIF (\$/b)	68	40	△ 28
為替レート (円/\$)	108	107	△ 1

2020年度収支見通しと前年度実績との差異内訳（連結経常利益）

経常利益

(単位：億円)

2019年度  
実績

2020年度  
収支見通し

